

地域にお住まいの皆様へ

一般財団法人クリーンいわて事業団

公共関与型産業廃棄物最終処分場整備事業に係る 大雨対策について

八幡平市平館における標記施設の整備につきましては、平素より特段の御理解、御協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

当事業団では、令和6年7月26日の大雨に伴い、工事現場や栴沢集落での出水対策を強化しましたのでお知らせします。今後も、工事の進捗に応じて排水設備を随時見直し、濁水等の流出防止、及び地区内のこの度あふれた水路からの越流対策に万全を期して参ります。大雨対策について、御不明な点などございましたら、下記のお問い合わせ先まで御連絡くださいますようお願いいたします。

【工事現場内の対策】（裏面の図を御参照ください。）

- 1 現場内に大型土のうを並べ、雨水を沈砂池に集め、栴沢へ流しています。（写真①）
- 2 工事用道路からの流出を防ぐため、大雨時には土のうを設置します。（写真②）

【集落内の対策】

この度あふれた水路から水が溢れないように土のうを並べています。（写真③）



水路が屈曲する箇所ですれ越水したことから、当事業団で土のうを設置しました

お問い合わせ先

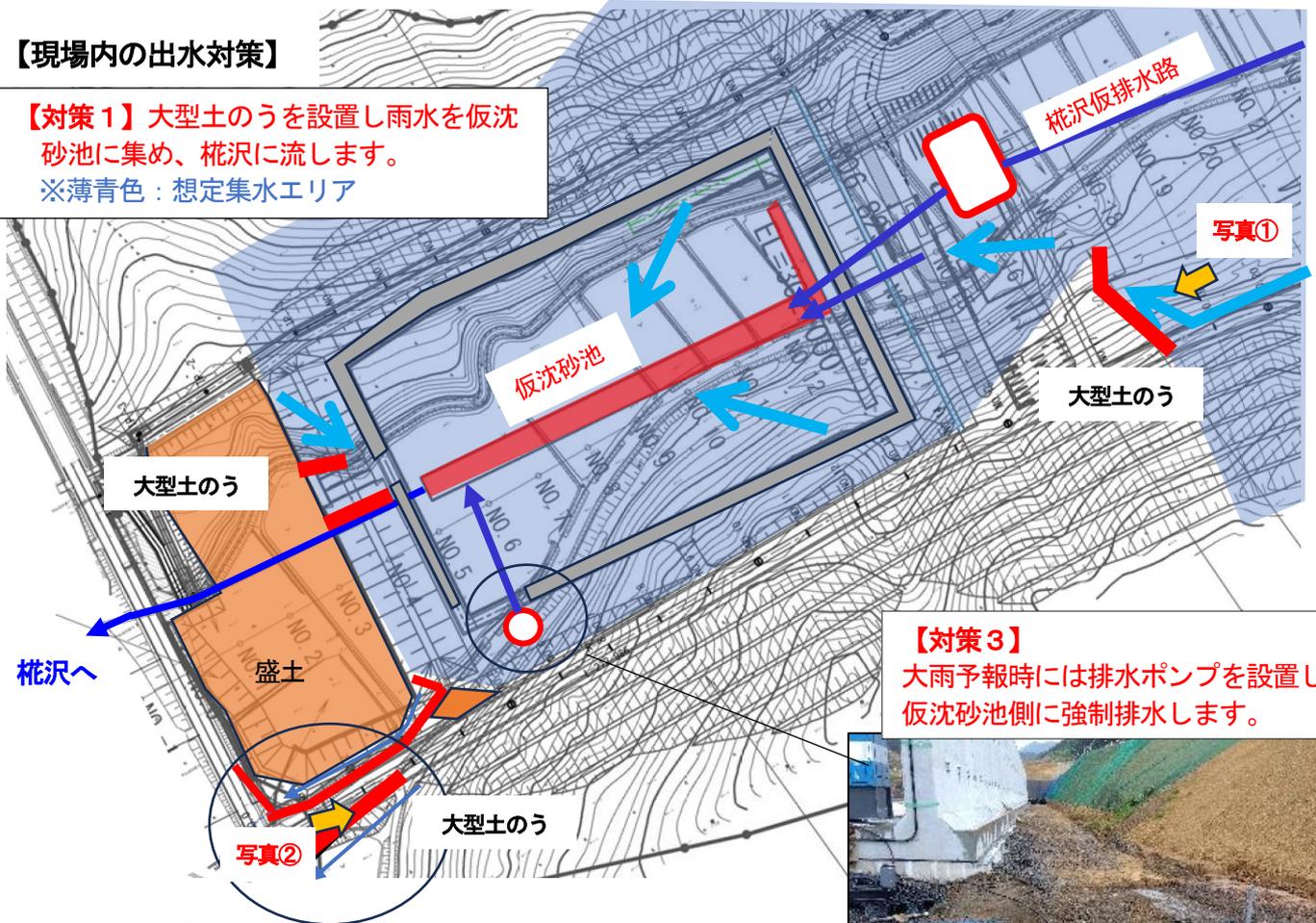
【発注者】一般財団法人 クリーンいわて事業団八幡平駐在（TEL：0195-78-8872）

【受注者】大成建設㈱・㈱平野組・大森工業㈱特定共同企業体

公共関与型最終処分場土木施設建設工事作業所（TEL：0195-78-8212）

【現場内の出水対策】

【対策1】 大型土のうを設置し雨水を仮沈砂池に集め、柵沢に流します。
※薄青色：想定集水エリア



【対策3】 大雨予報時には排水ポンプを設置し、仮沈砂池側に強制排水します。



【対策2】 大型土のうを設置し雨水の市道への流出を防ぎます。

【工事現場の様子】

